

4月号



土浦一高(定時制)だより

入学式 & 対面式 + 創立記念日

土浦市真鍋4丁目4-2
Tel. 029-822-0137



旧本館前の桜



4月9日、第72回の土浦一高定時制入学式がとり行われました。
新入生のみなさん入学おめでとうございます。

式で名前が呼ばれると元気な声で返事をし、校長先生の式辞や来賓の方々の挨拶を真剣なまなざしで聞いている姿がとても印象的でした。

翌4月10日には、対面式や部活動紹介が行われ、先輩たちが温かく見守るなか、土浦一高定時制の一員としての第一歩を踏み出しました。初めて食べる一高の給食メニュー[ポークカレー]の味は生涯忘れられないことでしょう！（ちょっと大袈裟かな？）

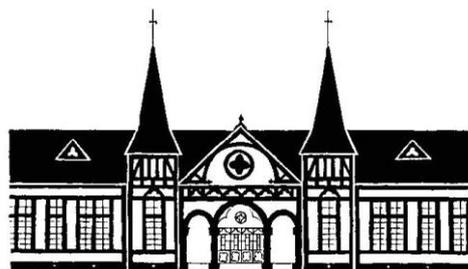
入学式と対面式の様子を写真でもご紹介します。



(以下の文章は昨年度4月に出した「土浦一高定時制だより4月臨時増刊号」とほぼ同じ内容です)

4月22日は創立記念日

4月22日は土浦一高の創立記念日です。今年はなんと、土日も入れて3連休！ せっかくの機会なので、本校の沿革について思いをめぐらせてみてください。



土浦一高沿革

明治30年(1897年)04月07日 茨城県尋常中学校土浦分校設置

明治30年(1897年)04月22日 新治郡役所楼上にて授業開始(創立記念日)

明治32年(1899年)12月21日 新築校舎(立田町、現土浦二高敷地)に移転

明治38年(1905年)03月05日 真鍋台新校舎(現在の旧本館)に移転。立田町校舎は土浦高等女学校に

明治40年(1907年)04月22日 4月22日を創立記念日に設定

明治42年(1909年)10月30日 校訓制定式挙行(当時の校訓は「至誠・自重・愛敬・剛勇・勤儉」)

明治44年(1911年)01月01日 校歌制定(作詞:堀越晋,作曲:尾崎楠馬)

昭和21年(1946年)11月03日 新校訓「自主・協同・責任」を制定

昭和23年(1948年)04月01日 学制改革で茨城県立土浦第一高等学校に改称。定時制課程,通信教育部を併設:

全日制1059名・定時制400名

昭和45年(1970年)05月28日 定時制食堂竣工

昭和51年(1976年)02月03日 旧本館が旧制中学の校舎として日本で初めて国の重要文化財に指定

昭和55年(1980年)03月30日 新本館竣工

昭和57年(1982年)02月14日 現正門竣工

平成08年(1996年)07月15日 進修学習館(多目的学習館)竣工

平成09年(1997年)03月15日 進修記念館(同窓会館兼アリーナ)竣工

平成09年(1997年)11月01日 創立100周年(茨城県尋常中学校土浦分校創設以来)記念式典

平成10年(1998年)11月08日 定時制課程創立50周年記念式典挙行

平成15年(2003年)01月16日 体育館竣工

一高トリビア(校歌の作詞は夏休みの宿題から?)

明治43年,全校生徒に校歌作詞の夏休みの宿題が出され,応募作品の中から,当時4年生(16歳)で石岡市井関の出身である堀越晋氏の作品が入選。堀越氏は,卒業後,東北帝国大学医学専門部を卒業して,宇都宮の病院に勤務したが,大正6年(1917年)に23歳で夭逝したそうです。